

## 新たな長野市政に変革のとき

～市政の新たな指針の議論を～

加藤市長は、6月定例会の一般質問初日に、任期満了となる本年11月で引退すると表明されました。今後、長野市は新たな市長のもと、東日本台風災害からの復興、新型コロナウイルス感染症対策などの難局に立ち向かうこととなります。

市長の重要な役割として、自治体のリーダーとして市行政組織をけん引していくことに加え、市民が求める政策に応えるため、市政の指針・方向性を示していく必要があります。

市長選挙は、候補者たちが自らの市政の新しい指針や重要施策を示し、これからの市行政のあり方、方向性を議論する上でも重要な機会ではないでしょうか。議会としても、選挙を通じて寄せられる市政に関する市民からの意見を、しっかりと受け止めていかねばと考えています。

ながのご縁を  信都・長野市

# ながの だより 市議会

令和3年  
6月定例会  
NO.115

### ■主な内容

- ◆審議された議案等……………2～3
- ◆市政に関する質問の要旨…4～9
- ◆常任委員会のごき……………10～11
- ◆特別委員会のごき……………裏表紙

新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、市政の喫緊の課題について議論が行われた6月定例会



「本誌は再生紙を使用しています」

日本初の女子プロサッカーリーグ WEリーグにパルセイロ・レディース参戦

ホーム開幕9/18(土)17時(対戦相手:日テレ・東京ベレーザ)



## 市議会定例会

会期  
6月10日  
6月25日

6月市議会定例会が6月10日から25日までの十六日間の会期で開かれ、令和3年度一般会計補正予算などの議案を審議し、いずれも原案とおり可決しました（3頁参照）。補正予算など主な議案の概要について紹介します。

### 補正予算の内容

6月定例会で決定した一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれに七億六千五百五十万三千円を追加し、一般会計予算総額は一千五百七十一億九千三百二十五万五千円となりました。主な内容は次のとおりです。

#### ◆新型コロナウイルス感染症関連

**子育て世帯生活支援特別給付金（ふたり親世帯分等）**

低所得のふたり親世帯等に対する、子育て世帯生活支援特別給付金の支給に要する経費が追加されました。

（三億一、〇一五万五千円）

**商工団体等集客促進支援補助金**

市内の各種団体等が実施する、団体店舗の集客につながる取り組みなどに要する経費に対する補助金が追加されました。（五一〇〇万円）

#### PCR検査等感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う検査件数等の急増によるPCR検査や入院医療費公費負担などの感



PCR検査作業をする長野市保健所の職員

染症対策に要する経費が増額されました。（二億七、二〇万四千円）

#### 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

総合支援資金の再貸し付けを終了し、追加の貸し付けを受けられない一定の要件を満たす生活困窮世帯への支援金が追加されました。（四、八二八万円）

#### ◆その他

#### バイオマス利活用推進事業補助金

二酸化炭素排出量の削減及び地域のバイオマス資源の有効活用を推進するため、有機原料を圧縮成形した固形燃料（バイオブリケット）を製造する装置の改良に対する補助金が追加されました。（七、六九九万五千円）

#### 主な議案の内容

**長野市人権同和教育集会所の設置及び管理に関する条例の一部改正**

地域住民の社会教育活動の状況、施設の利用の状況等を勘案し、長野市人権同和教育集会所の一部を廃止することに伴い、改正されました。



プラン施設で元気に遊ぶ子どもたち（朝陽子どもプラザ）

**長野市放課後子ども総合プラン事業の実施に関する条例の一部改正**

放課後子ども総合プラン事業の延長時間における、同事業を利用する場合の利用料の額を見直すことに伴い、改正されました。

**長野市樽池運動公園広場の設置及び管理に関する条例の廃止**

施設の老朽化及び利用者数の減少を勘案し、長野市樽池運動公園広場を廃止することに伴い、廃止されました。

# 6月定例会 審議結果一覧

※○=賛成×=反対  
 ※議案名等の「長野市」「～について」等は一部省略して表記しています。

件名	会派別賛否					議決状況	件名	会派別賛否					議決状況					
	新友会	改革ネット	共産党	公明党	無所属A			無所属B	無所属C	新友会	改革ネット	共産党		公明党	無所属A	無所属B	無所属C	
議案(16件)	第71号 令和3年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	×	可決	市長提出議案等	第10号 専決処分の報告(施設管理上の事故による損害賠償額)	報告月日 6月10日	○	○	○	○	○	○	
	第72号 職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第11号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)								
	第73号 市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第12号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)								
	第74号 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第13号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)								
	第75号 保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第14号 一般社団法人長野市開発公社の経営状況の報告								
	第76号 指定障害福祉サービスの事業者、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第15号 一般社団法人長野市農業公社の経営状況の報告								
	第77号 放課後子ども総合プラン事業の実施に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	可決		第16号 長野市土地開発公社の経営状況の報告								
	第78号 樽池運動公園広場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第17号 専決処分の報告(交通事故による損害賠償額)								
	第79号 人権同和教育集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第18号 専決処分の報告(交通事故による損害賠償額)								
	第80号 千曲衛生施設組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	可決		第19号 専決処分の報告(物損事故による損害賠償額)								
	第81号 住居表示を実施すべき市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法	○	○	○	○	○	○	可決		第20号 専決処分の報告(物損事故による損害賠償額)								
	第82号 財産の取得(中条情報通信施設サーバ機器)	○	○	○	○	○	○	可決		第21号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)								
	第83号 市道路線の認定、変更及び廃止	○	○	○	○	○	○	可決		第22号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)								
	第84号 工事請負契約の締結(資源再生センター基幹整備工事)	○	○	○	○	○	○	可決		第23号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)								
	第85号 令和3年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決										
	第86号 松代財産区管理委員の選任	○	○	○	○	○	○	同意										
承認(6件)	第3号 専決処分の報告承認を求めること(令和2年度一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	承認	議会提出議案(3件)	第2号 地方財政の充実・強化を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	可決	
	第4号 専決処分の報告承認を求めること(令和2年度国民健康保険特別会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	承認		第3号 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を辺野古新基地などの埋立てに使用しないよう求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	可決	
	第5号 専決処分の報告承認を求めること(令和2年度駐車場事業特別会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	承認		第4号 学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書(案)	○	○	○	○	○	×	可決	
	第6号 専決処分の報告承認を求めること(令和2年度介護保険特別会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	承認		第2号 柳町働く女性の家の講座存続に関する請願	○	○	○	○	○	○	採択	
	第7号 専決処分の報告承認を求めること(市税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	承認		第3号 「南部働く女性の家」で実施されている講座等の継続と、市民活動の場を確保するよう努力を求める請願	○	○	○	○	○	○	採択	
	第8号 専決処分の報告承認を求めること(令和3年度一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	承認		第4号 地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	採択	
										第5号 補足給付の見直しの中止・凍結を求める意見書提出についての請願	×	○	○	×	○	○	○	不採択
										第6号 沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を辺野古新基地などの埋立てに使用しないことを求める請願	○	○	○	○	○	○	○	採択
報告(19件)	第5号 繰越明許費繰越計算書の報告(令和2年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書)	報告月日 6月10日	○	○	○	○	○	議会提出議案(8件)	第7号 トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める請願	×	○	×	○	○	○	○	不採択	
	第6号 事故繰越し繰越計算書の報告(令和2年度一般会計予算事故繰越し繰越計算書)								第8号 学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための請願	○	○	○	○	○	×	採択		
	第7号 繰越計算書の報告(令和2年度水道事業会計予算繰越計算書)									第9号 安全・安心な東京オリンピック競技大会開催を望む決議を求める請願	×	×	×	×	○	×	不採択	
	第8号 繰越計算書の報告(令和2年度下水道事業会計予算繰越計算書)										第1号 長野県希少野生動植物保護条例に基づく事業者への事業計画中止を求める陳情書	報告月日 6月18日	○	○	○	○	○	○
	第9号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)																	

会派別所属議員名	会派名等	議員数	所属議員名																
	新友会	19	小林 義直 市川 和彦 松田 光平 加藤 英夫	三井 経光 北澤 哲也 若林 祥 グレート無茶	小泉 栄正 手塚 秀樹 和田 一成 箱山 正一	西沢 利一 金沢 敦志 桜井 篤 西脇かおる	宮崎 治夫 寺沢さゆり 青木 敏明	近藤 満里 松井 英雄 堀内 伸悟	小林 秀子 勝山 秀夫	公明党	5	無所属A	1	倉野 立人	無所属B	1	小泉 一真	無所属C	1
改革ネット		6	松木 茂盛 東方みゆき	塩入 学	布目裕喜雄	鈴木 洋一	鎌倉 希旭												
共産党		6	野々村博美 滝沢 真一	阿部 孝二	佐藤久美子	黒沢 清一	竹内 茂												

# 質問の要旨

6月定例会本会議では二十四人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介します。

なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しており、行数は発言時間に比例しています。

## 個人質問

新友会 市川 和彦

**問** 加藤市長に三期目も出馬してほしいという要望がある。市長自身の言葉として、出所進退を問う

**市長** 市長というものは、長い距離短い距離の違いはあっても、駅伝のランナーのごとく、たすきを次のランナーにしっかりとつなぐことが大切。次期への対応は、新しい希望の扉の前で待っている新しい市長にしっかりと託していきたい。

**問** 行政職出身である新教育長の、教育に対する思いと取り組みは

**教育長** 教育委員会だけでは解決し得ない多くの課題解消に、スピード感をもって取り組むとともに、子ども

もたちの夢実現のための環境を整えることが我々の責務と考える。

**問** 広域水道事業への取り組みは

**上下水道事業管理者** 県企業局、三市一町による検討の場を設立し、上田・長野地域の将来的な水道のあり方について方向性を見いだしたい。

**問** 消防団組織見直しの検討状況と、団員の処遇改善への取り組みは

**消防局長** 地域防災力の要である消防団が維持できるよう、団員定数や機能別団員の制度化等を団本部と検討する。処遇改善は、国が示す基準額への検討と団員個人への直接支給



地域防災力の要として期待されている消防団

方法についての研究を行う。

共産党 佐藤久美子

**問** 市長は自身の去就を明らかにする前に、やり残した長沼への災害公営住宅建設を早急に決断すべきだが見解を伺う

**市長** 長沼の災害公営住宅に入居を希望する被災者が減ってきているため、市で新たに集合住宅を整備する必要性が低くなっている。被災者の皆さんの住宅再建の最終的意向を確認しながら、整備について判断していく。

**問** 市の課長相当職以上の女性の割合が年々減っているが、政策決定に女性の参画を義務付けはどうか

**総務部長** 割り当ては困難だが、女性の人材育成と登用拡大に努める。

**問** 4月に発生した市内の凍霜害被害が深刻。被害額の程度は。果樹共済制度から収入保険への移行が推進されているが、市内では百四十八件の加入と聞く。青色申告者が対象で白色申告者は対象にならないが、被害を受けた誰でも対象になるよう改善を求めるが



農業研修センターで開催された農業簿記講座の様子

**農林部長** 市内の被害額は一億三千二百九十七万二千元。白色申告者の青色申告への移行について市農業研修センターで研修会を行い、移行を支援している。収入保険が誰でも対象になるよう改善をとの意見は、県農業共済の窓口につないでいく。

改革ネット 塩入 学

**問** 子育て先進都市として誇れるような具体的な政策は何か

**市長** 子育て支援のグランドデザインに沿い、結婚から育児に至る切れ目のない支援を多岐にわたり展開することで、先進性が高まると考える。



第三期しなのきプランでは、1人1台端末を効果的に活用し、学びの充実を図る

**問** 丹波島橋の渋滞解消に向け、新橋を含めた具現化への取り組みは

**市長** 県との研究会で施策検討と事業効果を検証し交差点改良を実施中。新橋建設は可能性を慎重に検討する。

**問** 議会対応として政策形成の過程で丁寧な説明、情報交換が求められるが取り組みは

**市長** 政策説明会等で説明し、意見を政策に反映して決定している。

**問** 教育長選任にあたり、市長から何を要請されたか。就任後の決意は

**教育長** 行政経験を生かし、庁内部

局と連携して諸課題に取り組み。第三次教育振興基本計画の策定や第三期しなのきプランの着実な実施等、リーダーシップを発揮し、スピード感をもって対応していく。

**問** 南部図書館改築では、南部五地区など広域的な見地から、建設地を含めた議論を求めるが考えは

**市長** 将来の整備のあり方については、広く地域の意見を聴き検討する。

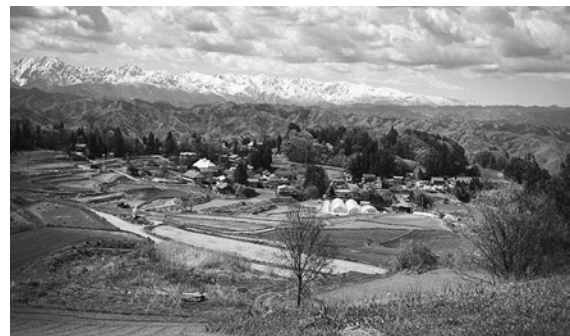
公明党 小林 秀子

**問** 産後うつや虐待等のリスク軽減のため、産後ケア支援に産後ドゥーラを加え、養成や派遣に助成を願う

**ごとも未来部長** これまでの取り組みの周知と多様な民間活用が重要で、産後支援の手段として研究したい。  
※産後ドゥーラ…(一社)ドゥーラ協会が養成する、産前産後の母親の育児や家事をサポートする人のこと。ドゥーラとはギリシャ語で、他の女性を支援する経験豊かな女性という意味。

**問** 地域住民の健康を守る「コミュニティナーズ」の導入を求めるが

**地域・市民生活部長** 導入は考えていないが、他市の地域おこし協力隊での活動状況を注視していきたい。



過疎地域の持続可能な地域社会を形成するとともに、地域資源を活用して発展させていく新たな計画が策定される

新友会 和田 一成

**問** 長野市過疎地域持続的発展計画の策定において、対象地域住民の意見集約の時期は

**地域・市民生活部長** 本年7月頃に対象五地区(戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条)で本計画の概要説明を行い、意見を伺う。計画の素案がまとまった段階でも同様に五地区で説明を行い、再度意見を伺う。

**問** 半農半X政策の推進について

**農林部長** 国は半農半Xで農業に従事する人を地域農業の担い手として期待し、人・農地プランに位置付けることを検討している。半農半Xを含む地域農業の多様な担い手の確保に向け、移住、就農を希望する人々

の声に応えられるよう、多様なフレームを活用し、支援していく。

※半農半X：農業に基盤を置きながら自らの個性や能力、特技を生かして他の仕事にも携わり、生活に必要な所得を確保して、暮らしの充実感や満足感を求めるライフスタイルのこと。

新友会 加藤 英夫

**問** 凍霜害被災農家の農業代補助を

**農林部長** JAの意向を確認し、県との連絡調整も図って対応していく。

**問** 凍霜害被害果の消費拡大に取り組み、一つでも多く利用する施策を

**教育次長** 学校給食への提供の可能性や量、時期について検討する。

**農林部長** 生産意欲の維持が大切。JAと連携し、利用の機会を捉える。

**問** 収入保険加入へのサポートを

**農林部長** 他市町村の事例を十分に検証しながら、検討する。

共産党 滝沢 真一

**問** 長野駅善光寺口喫煙所の整備について、市民が強い反対の声を上げている。どう応えるのか。工事の進捗状況と今後の予定は

**環境部長** 設置場所の再考を求める意見や設置に反対の意見も寄せられている。これらを踏まえ工事を一時中断している。コロナ後の状況や人の流れ等を検証し、改めて検討する。

**問** デジタル社会形成基本法では行政サービスのデジタル化を自治体の責務としているが、デジタル技術を使える人と使えない人で行政サービスに格差があつてはならない。デジタル手続きと同時に対面サービスを充実させ、住民の選択肢を増やすことが必要。今後、どう取り組むのか

**総務部長** 窓口での対面サービスの重要性を十分認識している。必要な場合は窓口を確保していく。



行政サービスのデジタル化により市民の選択肢を増やしつ、対面サービスも確保していく

公明党 **松井 英雄**

**問** 篠ノ井駅西口の低未利用地の活用について篠ノ井三団体が要望している南部図書館移転建設の可能性は

**市長** 篠ノ井駅西口を完全否定したものはない。

※篠ノ井(地区) 三団体：篠ノ井地区  
住民自治協議会、長野商工会議所篠  
ノ井支部及び篠ノ井商店会連合会の  
こと。

**問** 西口の低未利用地について民間活用を行う場合の課題は

**都市整備部長** 市の購入価格が先行取得時の金額となり、売却額との差額による市の財政負担が大きくなる。

新友会 **北澤 哲也**

**問** 大規模修繕計画、撤去計画などアーケードのあり方について検討を

**都市整備部長** 権堂商店街等による検討を踏まえ、事業に合わせた整備手法を視野に入れ、権堂地区再生計画の見直しを進めていきたい。

**問** 小・中学校において非接触のセンサー式蛇口に切り替える検討を

**教育次長** 長寿命化改修事業の中で

手洗い場の蛇口を自動式やレバー式に交換し、蛇口の非接触化を進める。



昨年度設置したセンサー式自動水栓。既存の水道蛇口に取り付けるタイプとなっている

新友会 **グレート無茶**

**問** 子ども食堂などへの支援は

**こども未来部長** どのような支援ができるか具体的な検討を進める。

**問** コロナ禍で、今後の業績回復につながる継続的な支援は

**商工観光部長** 切れ目のない経済対策で市内経済の早期回復を図る。

**問** 駅前には牛を、以上のアイデアは

**市長** 3灯の提灯を設置する等、引

き続き知恵を絞り、アイデアを出す。

改革ネット **鈴木 洋一**

**問** 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトに基づく立ケ花の掘削とその他の取り組みによる合流地点から上流域での水位低下の具体的な数値は

**建設部長** 令和9年度までの河道掘削や遊水地等の洪水調節施設整備で、篠ノ井橋下流七十八<sup>キ</sup>地点で、プロジェクト前より約五十<sup>センチ</sup>の水位低下を想定。犀川流域は、令和2年度に始まった大町ダム等再編事業で、これまでの約一・六倍の合計三千二百六十万立方メートルの洪水調節容量が確保され、水位低下の効果が発揮できる。

**問** 長野市として、スマートシティの本質を捉え、研究を深めるために、G20グローバル・スマートシティズ・アライアンスに参画したらどうか

**企画政策部長** 本市のスマートシティの推進にあたり、大変意義がある。参加する方向で検討する。

※G20グローバル・スマートシティズ・アライアンス：世界のリーダーが集う世界経済フォーラムが、G20と連携して進めるプロジェクトのこと。スマートシティの実現に向けた課題に対し、世界の各都市が最善の方法を学び合う場となっている。

無所属 倉野 立人

**問** 公共施設個別施設計画について多くの市民が活用する施設は、市民活動の場を維持、確保した上で次に進むべきでは

**総務部長** 全ての施設を一律に進めるのではなく、施設や地域の特性に応じ可能な取り組みから確実に進める。

**問** 対話・意見交換型の歩み寄りの体制で検討を進めるべきでは

**市長** 様々な方法で丁寧<sup>ていねい</sup>に説明し、理解を得られるよう努めていきたい。

新友会 桜井 篤

**問** ヤングケアラーの実態をどう把握し、どんな支援を行っていくのか

**こども未来部長** 実態調査は関係部局と連携を図って検討したい。学校や介護、児童福祉など現場で丁寧<sup>ていねい</sup>に声を拾い上げ、最適な支援のため部局横断的に連携し、対応していく。

※ヤングケアラー：本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話をこども日常的に行っている子どものこと。

**問** 高齢者の孤独・孤立対策は



長野市成年後見支援センター（長野市ふれあい福祉センター2階）

**保健福祉部長** 10月に市成年後見支援センターに新たな相談窓口を設置し、身寄りのない高齢者を関係機関が連携して支援する体制を整える。

**問** 男女共同参画基本計画の目標達成に向けた取り組みは

**地域・市民生活部長** 課題解決に向け、関係各課と連携して進めていく。

公明党 堀内 伸悟

**問** ワクチン接種の予約について、AIを活用した電話システムの導入も必要と考えるが

**保健所長** 導入が可能かどうか研究



新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の予約を受ける職員

**問** 来年の真田家松代藩入部四百年を観光振興の視点で活用できる節目と考えるが

**商工観光部長** 地域と連携し、記念事業を検討、展開して誘客を図る。

無所属 小泉 一真

**問** 長野駅前喫煙所設置事業は、工事契約を解除するということか

**環境部長** 現契約については、解除したいと考える。

**問** 北八幡川未整備区間は、護岸天

端の土盛りを直壁構造に改めることで増水時の水位を下げられるのでは

**農林部長** 水路断面が広がり、流下能力の増加が期待できる。堤防かさ上げ等も含め、水害軽減に向けた暫定整備を総合的に検討する。



土盛り部分（写真右側）を直壁構造（写真左側）にすることで、通水断面が拡張される

共産党 黒沢 清一

**問** 千曲川流域治水の遊水地事業で、地役権方式の場合、地権者への補償は一回のみのため、大量の土砂流入を想定した補償を検討すべきでは

**建設部長** 遊水地内の道路、水路などに堆積した土砂やごみの撤去など

にも多額の費用が想定される。今後遊水地に水が入った場合の補償・対応方法を、関係者と調整していく。

**問** 南部図書館は、長野市立図書館基本計画の、老朽化が進み手狭なため改築する方向で検討するという計画に基づいて進めるべきでは

**市長** 南部図書館の整備については、これまでの経過や社会情勢の変化を踏まえ、住民の皆さんに丁寧<sup>ていねい</sup>に説明し、意見等を聴きながら、より良い方向性を見いだしていく。

新友会 西脇かおる

**問** マイナンバーカードの取得率向上と健康関連事業の発展を期待し自治体ポイント事業の導入が必要では

**保健福祉部長** 国の動向や今般のモデル事業の成果等を注視し、今後、調査・研究を行う。

**問** 市長の市民の健康に対する思いとマイナンバーカード活用の考えは

**市長** 市民の健康寿命延伸への取り組みは市の責務。健康づくり、フレイル予防等を推進し、住み慣れた地域で支え合い、自分らしく健やかに生きがいをもって安心して生活でき

るまち長野を実現する。モデル事業の成果等を踏まえ、調査、研究する。

改革ネット 鎌倉 希旭

**問** 観光教育の普及に向けた本市の基本的姿勢は

**教育長** 本市の多くの学校で地域の観光資源等を題材とした学習に取り組んでいる。観光の視点を取り入れた教育活動を通し、本市が有する観光資源の魅力を実体験により学び、発信できる力を育むことを期待する。

**問** 観光型Maas「まるっと戸隠」導入の成果と市の予算的負担は



戸隠神社式年大祭「渡御の儀」の様子。同期間中にデジタル施策「まるっと戸隠」も実施された

**商工観光部長** 登録者やチケット購入者の年代、住所地等のデータを収集、分析できたことは周遊促進のヒントが得られ、今後につながる。事業費総額約三千八十万円のうち、広告関連費約四百九十九万円、システム導入費の一部約四百七十七万円の合計九百七十六万円を負担する予定。

公明党 近藤 満里

**問** 感染症による学級閉鎖時、オンラインでの学習活動の様子と課題は

**教育次長** 笑顔があふれ、心のケアにつながった。学級閉鎖に即応できるように、マニュアルを策定する。

**問** 感染症対策として職員が出動困難な状況に応じた対応も考えるべき

**危機管理防災監** 今後の課題と認識している。柔軟かつ適切に判断し、行政責任を果たすよう努める。

無所属 小林 史子

**問** 長野市では産じょくに利用できるサービスとして、育児や家事を手伝ってもらえるものが足りない。松本市や伊那市のような家事支援・育児支援を気軽に受けられるサービス

スが必要だと思いが考えは

**こども未来部長** 子育てに特に不安があり、養育を支援することが必要な家庭に、養育支援訪問事業を行っている。そのほか産後ケア事業、ホームスタート事業を実施することで、産後の母子支援に取り組む。

※産じょく期：出産後、体が妊娠前の状態に戻るまでの期間で、産後六～八週間を指す。

新友会 手塚 秀樹

**問** 個別避難計画作成モデル事業は

**保健福祉部長** 福祉介護事務所が参画することで実効性のある計画作成ができる。クラウドデータシステム活用で要支援者確認が容易となり、継続的支援体制づくりも可能となる。

**問** 高齢者を対象に、小学校施設で学校給食を提供する取り組みは

**教育次長** 今後の社会環境の変化による学校施設の有効活用を検討する上で一つのアイデアだと思う。地域の方々との交流を目的に実施する取り組みの延長線上で可能だと考える。  
**保健福祉部長** 孤独感の解消や介護予防の視点も踏まえると、高齢者等の通う場に学校給食を提供すること



により、参加への動機付けにもつながり、事業実現の可能性は十分ある。

**問** 新教育長の教育への思いは

**教育長** 子どもたちがお互いの多様性を理解、尊重し、生かし合いながら新たな価値を創造する力を伸ばす。



教育への思いについて答弁する丸山教育長

新友会 若林 祥

**問** 長野市公契約等基本条例の施行に伴う市の今後の取り組みは

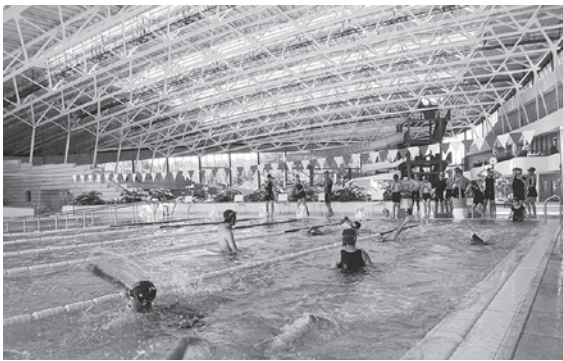
**財政部長** 発注では翌年度の支出を約束する債務負担行為の活用を大幅に拡大し、施工時期の平準化を図る。年度内の完了が難しい工事は繰越手続きを前倒しすることにより、適正

な工期の確保を図る。また、フレックス工期契約制度の準備を進め、柔軟な工期設定を通じ、円滑でゆとりのある工事施工を可能とする。

※フレックス工期契約制度：建設工事において、発注者があらかじめ指定した範囲内で、受注者が工事開始日や施工時期を選択できる契約制度。

**問** 各校横並びに設置し、年間二カ月弱の使用でライフサイクルコストの高い学校プールを見直すべきでは。校外の屋内プールを活用した長野市版新しい水泳学習の今後の展開は

**教育次長** アンケートで九九%の保護者が屋内プールは熱中症や紫外線の心配もなく、安全に学べると肯定的。本年度は新たに二校をモデル校



天候に左右されない環境の中、思いっきり水泳を楽しむ児童たち

に加えて検証を進め、一律に各校のプールを整備するのではなく、条件の整った学校から順次移行したい。

公明党 勝山 秀夫

**問** 奨学金返還支援について、教育的観点からの所見を伺う

**教育次長** 奨学金制度は憲法の精神に則った重要な教育政策。返還支援制度が創設、充実されることは、経済的な不安が緩和され、進学を望む若者の背中を押すことにつながる。

**問** 長野市で奨学金返還支援を進めてもらいたいと思うがどうか

**市長** 実施している自治体の状況を見極めながら調査・研究を進める。

新友会 寺沢さゆり

**問** 民間団体と連携し、訪問や見守り、居場所の確保など、虐待や貧困不登校や引きこもり等に対する子ども総合支援事業の創設が必要では

**市長** 第三の居場所の必要性が高まっている。補助金獲得への支援とともに、活動拠点経費への市の支援等、子どもの居場所を継続的に確保できるように前向きに検討し、民間団体と

連携して子どもの総合支援に努める。

**問** 障害者雇用促進には今あるものにあてはめず仕事を創出する努力を

**総務部長** テレワークの活用で、雇用の幅の拡大に期待。障害者が担える新たな仕事を生み出し、付加価値を見いだせる取り組みを進める。

**問** 芸術館を含め、公民館等公共施設のWiFi環境の早急な整備と、行政のデジタル化を理解し、活用するための学びの場の実施予定は

**総務部長** 集会所にはほとんどWiFi環境が整っていない。公民館は整備に向けて担当課と検討する。多くの市民がオンライン手続きを利用できるよう、地元の事業者と連携し、スマートフォン等の使い方講座を身近な所で開催していく。



市議会本会議は、市ホームページの「長野市議会」の議会議中継でご覧いただけます。常任委員会、録画でご覧いただけます。また、本会議及び各委員会の詳細については、ホームページの議事録検索でご覧いただけます。

(注) 6月定例会の本会議及び各委員会の議事録検索へのアップは、8月下旬以降順次行予定です。

# 常任委員会のうごき

## 経済文教委員会

●新型コロナウイルス感染症対策の経済支援事業について、引き続き国の補助金を有効活用し、県の支援事業も注視しながら、落ち込んだ市内経済の活性化や消費喚起を促すとともに、事業者の皆さんにとって集客促進や売上回復につながる、効果的で切れ目のない経済支援策を実施していくよう要望した。

●オリンピック・パラリンピック関連事業である、デンマーク競泳チームの合宿受け入れについて、市民が安心して合宿を受け入れられるよう、県、長野市保健所及び関係機関と連携を密にし、受け入れ関係者や市民が合宿受け入れによって新型コロナナ



前回合宿時（令和元年）のデンマーク競泳チームと小学生の交流の様子

ウイルス感染症に感染することのないよう万全を期するとともに、事業実施にあたっては感染対策を徹底することにについて、十分周知するよう要望した。

●収入保険は全ての農産物を対象に、自然災害をはじめとしたあらゆるリスクに対応する保険制度であるが、青色申告をしていることが加入要件となっている。近年のように自然災害が多発する中にあることは、農業者が収入保険に加入することで、農業経営のあらゆるリスクに備えることができることから、農業者の収入保険加入を促すため、青色申告への移行について、引き続き積極的な支援をするるとともに、収入保険の掛け金に対する支援制度について検討するよう要望した。

●学校現場における生理の貧困問題について、気軽に相談できる場があるということ、子どもたちのSOSをいち早く捉え、手を差し伸べることができるような取り組みを進めるよう要望した。

●請願第八号は、賛成多数で採択すべきものと決定した。

●請願第九号は、賛成者なしで不採択とすべきものと決定した。

## 建設企業委員会

●長沼地区の住宅再建支援の方向性について、市から、集合住宅の規模となる災害公営住宅整備の必要性は低い、既存の制度では自力再建ができない被災者に対し、住宅再建支援は必要と考えているとの説明があった。市においては、地元住民の要望を踏まえ、安全面、維持管理面などを総合的に考慮し、住宅再建支援の方向性を早急に提示するよう要望した。

●川中島古戦場史跡公園再整備は、古戦場としての雰囲気づくり、観光誘客につながる案内施設の充実、市立博物館の利用促進などをめざすものである。市においては、関係部局



再整備が予定されている川中島古戦場史跡公園

とも連携を図り、博物館への誘導につなげ、多くの観光客をお迎えできるように整備とするよう要望した。

●都市計画道路においては、道路や交通を取り巻く社会環境が大きく変化していることから見直しを求められている。市では、見直しにあたって、評価指標、評価手順を整理し、廃止候補路線の抽出を行うとのことであるが、市民にとって分かりやすい見直しとなるよう要望した。

●市では、令和3年8月末を目途に、下水熱ポテンシャルマップの作成、公表をめざしている。下水熱の利用促進には、下水熱利用希望者との需給マッチングが必要不可欠であることから、特に常時熱源を消費する病院など、採算性が見込める事業者に対して市から働きかけるなど、利用促進を図るよう要望した。

●県、七十七市町村及び三企業団が参加する、長野県水道事業広域連携推進協議会が令和2年10月に設立され、広域化の推進や将来の水道のあり方などの検討が進められている。水道事業の広域化により、維持管理の効率化が期待されているが、水道事業の安心・安全をどう確保していくか、災害リスクをどう回避するかなど、慎重な検討を要望した。

## 委員会審査の 主な内容

6月定例会では、付託案件の審査のため、4常任委員会が開催され、議案審査及び各所管事項について質疑応答、意見、要望がなされました。主な内容は次のとおりです。（請願については、3頁の審議結果一覧を参照ください。）

### 総務委員会

● 公共施設マネジメントの推進について、公共施設には地域住民の利用が主なもの、広域的な利用が想定されるものなど、それぞれ特徴があることから、全ての施設を一律に進めるのではなく、施設や地域の特性に応じて説明や協議を行い、合意形成を図るよう要望した。

● スマートフォン等で防災行政無線の放送内容など防災に関する情報を確認することができる防災アプリ「長野市防災ナビ」が本年4月1日から運用を開始した。防災行政無線の放送内容を文字や音声で確認することができ、災害時の情報伝達手段として大変有用であることから、さらなる周知に努めるよう要望した。

● 本年4月1日に施行した公契約等基本条例について、工事の施工時期の平準化、適正な工期の確保のための市の取り組みについて説明があった。受注者の労働環境の向上や働き方改革の推進、さらには、庁内業務の効率化・働き方改革にもつながることが期待されるので、本条例が適切に運用されるよう、全庁を挙げて取り組むことを要望した。

● 請願第二号及び請願第三号は、全

現在実施されている講座の継続を  
求める請願が提出された、  
市内2カ所の働く女性の家



柳町働く女性の家



南部働く女性の家

員賛成で採択すべきものと決定した。これら二件の請願は、令和4年3月末をもって用途を廃止する予定の柳町働く女性の家・南部働く女性の家について、現在実施されている講座の継続を求めるもの。施設廃止後も講座が継続されるよう、近隣施設の利活用について庁内で連携を図るなど、最大限努力するよう要望した。

● 請願第四号は、全員賛成で採択すべきものと決定した。

### 福祉環境委員会

● 新型コロナウイルス接種事業について、65歳以上の高齢者を対象とした接種に続き、今後は64歳以下の基礎疾患のある方を対象とした接種券の発送を行い、その後、順次対象年代を引き下げながら接種券が発送される予定である。集団接種と合わせ、多くの医療機関の協力のもと、個別接種も行われるとのことだが、接種を担う医療機関等に対し、国からの財政的な支援を注視しつつ、市としても十分なサポートを行い、ワクチン接種がスムーズに行われるよう要望した。

● 長野市放課後児童健全育成事業の設備及び運用の基準に関する条例では、児童館、児童センターにおける専用区画の面積が、児童一人につきおおむね一・六五平方メートル以上でなければならぬが、一部の施設で面積基準を満たしていない状況にある。関係機関との調整や既存施設を利活用するなど、様々に手を尽くしているところではあるが、解消に至っていないことから、エアコン等の設備の充実と合わせ、計画的に施設整備を進めるよう要望した。

● バイオマス産業都市構想では、木



ワクチン接種の様子（ビッグハット）

質バイオマス利用促進プロジェクトにおいて製材おが粉を利用した木質ペレットの製造を位置付けている。資源の循環を生むには、製造だけでなく、消費を喚起させていくことが必要であることから、事業において製造された製品の良さを打ち出し、どのように消費を喚起させていくか十分に研究を行い、検証することを要望した。

● 請願第五号及び請願第七号は、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

● 請願第六号は、全員賛成で採択すべきものと決定した。

# 特別委員会のうごき

## まちづくり・公共交通対策 調査研究特別委員会

6月18日の委員会では、長野市地域公共交通網形成計画の実施状況及び長野市地域公共交通計画の策定と信濃吉田駅のくるる取扱窓口を長電高速バス長野駅前案内所へ移転することについて調査を行った。

令和3年度で終了する長野市地域公共交通網形成計画では、まちづくりと連携した地域公共交通ネットワークの形成を行ってきた。

令和4年度策定予定の長野市地域公共交通計画は、それに加え、地域における輸送資源を総動員することにより、持続可能な公共交通をめざすプランとなる。

地域の移動ニーズにきめ細かに対応しつつ、持続可能な公共交通のあり方について意見が交わされた。

## 農林業振興対策 特別委員会

4月にドローンを防除に利用している生産者を視察した。短時間で防除作業ができ、省力化や効率的な作業ができていくとのこと。

また同日、若穂地区で実施中の農地整備を視察した。農地中間管理事業を活用した区画整理や畑地かんがい施設整備等を通じて担い手への農



農地整備が行われている若穂地区で説明を受けた

地の集積を進めることで、作業効率の高まりとともに、新たな栽培技術による生産性向上が期待される。

5月の委員会では、市内の他地区でも条件が整えば同様の事業が行える可能性があるとの説明があり、今後の事業拡大について要望した。

6月の委員会では、スマート農業、林業従事者育成、ジビエ加工センターの状況について調査した。

## 災害対策等調査研究 特別委員会

4月に開催した委員会で、防災計画の体系や避難所を開設する際のマニュアルについて調査した。また、災害時に自ら避難することが困難な方の避難計画に対する市の取り組み状況について調査、研究した。

5月の委員会では、災害対策基本

法改正に伴う市の取り組みや、避難所運営マニュアルの作成について調査、研究した。また、4月から運用が始まった防災アプリ「長野市防災ナビ」について調査し、登録者を増やすよう要望した。

6月の委員会では、国土強靱化地域計画の策定や長野市災害復興計画の進捗状況について調査した。

激甚化する災害に対してどのように備えるか、調査・研究を続ける。

## 小・中学校の在り方 調査研究特別委員会

5月中旬に東部中学校の生徒が企画、運営するEast Companyの活動を視察し、生徒や先生、PTAの方等と意見交換を行った。

東部中学校の取り組みは、大規模校の課題解消にもつながるもので、大変すばらしい取り組みであった。

5月中旬の委員会では、小規模校と大規模校のメリット・デメリットを調査した。

6月の委員会では、市内小・中学校の児童・生徒数の将来推計等について調査し、中山間地域だけでなく、市街地の小・中学校においても、児童・生徒数の減少が著しい学校があること、地区内の複数校でいずれも減少が進んでいる地区があることなどが明らかになった。

## 9月市議会定例会 会議予定

- 9月2日(木) 本会議(会期の決定/議案上程/決算議案上程)
  - 3日(金) 7日(火) 休会
  - 8日(水) 本会議(一般質問(個人))
  - 9日(木) 本会議(一般質問(個人)/議案質疑等)
  - 10日(金) 決算特別委員会の設置等
  - 11日(土) 休会
  - 12日(日) 休会
  - 13日(月) 委員会(総務・経済文教)
  - 14日(火) 委員会(福祉環境・建設企業)
  - 15日(水) 決算特別委員会分科会(総務・経済文教)
  - 16日(木) 決算特別委員会分科会(福祉環境・建設企業)
  - 17日(金) 決算特別委員会分科会(総務・経済文教)
  - 18日(土) 休会
  - 21日(火) 決算特別委員会分科会(福祉環境・建設企業)
  - 22日(水) 26日(日) 休会
  - 27日(月) 決算特別委員会 後期全体会
  - 28日(火) 本会議(採決)
  - 29日(水) 本会議(議会人事)
- 日程案は変更とすることがあります。  
●「請願」「陳情」を希望する人は開会日までに提出してください。  
●傍聴は開催当日、次のところで受け付けます。マスクの着用をお願いします。  
●本会議：第一庁舎8階(傍聴席入口)  
●委員会：第一庁舎7階(議会事務局)  
●乳幼児一時預かりサービスは、利用を希望する対象保育所等へ直接お申し込みください。手話通訳及び要約筆記サービスは、傍聴希望日の3日前までに議会事務局へお申し込みください。(いずれも無料)

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症対策のワクチン接種について、市民からは早期接種が強く要望されています。市保健所がその任にあたっています。市の各部署からも職員が予約センターや接種会場等へ支援に入り、早期接種のため日々奮闘しています。議会としても、市民が一刻も早くワクチンを接種し、元の生活に戻れるよう、市民に寄り添った活動をしていかなければなりません。

## 委員

- 委員長 金沢敦志
- 副委員長 倉野立人
- 委員 鎌倉希旭
- 委員 青木敏明
- 委員 堀内伸悟
- 委員 阿部孝二
- 委員 和田一成
- 委員 グレート無茶



長野市議会

検索

長野市議会ホームページ  
<https://www.city.nagano.nagano.jp/site/gikai/>  
 E-mail: gikai@city.nagano.lg.jp

長野市議会事務局

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地  
 TEL: 224-5057 FAX: 224-5105